

令和7年11月 第2回定例庁議

1 開催日時 令和7年11月20日（木）午前9時30分～午前10時30分

2 開催場所 4階特別会議室

3 付議事項（第6条）

（1）指示事項（市長の指示、注意等）

11月21日（金）から2日間開催の丸亀うどん祭りについて、来場者へ楽しんでいただけようよろしくお願ひする。また、12月定例会に向けた対応への準備についてもお願ひする。

（2）審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

① 丸亀市生活排水処理構想（案）について（都市整備部下水道課長）

現行の第4次構想が令和7年度で終了するため、香川県の方針に合わせ、次期構想を策定する。

（資料に基づき説明）

・県内他自治体の状況はどうなっているか。（副市長）

→ 同様のスケジュール感で進めている。

・下水道の処理区域の計画を見直し、縮小するような動きがあるが、本市の予定はどうか。（総務部長）

→ 県内他自治体でそういう動きはあるが、丸亀市の合併浄化槽の普及が進んでいることを踏まえると、今後、全体的な事業計画区域の見直しを検討する必要があると考えている。

（3）報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

① 高齢者タクシー運賃助成について（健康福祉部高齢者支援課長）【非公開】

（資料に基づき説明＝健康福祉部高齢者支援課長）

・本市の全体的な高齢者への支援を見直し、より効果的な日常生活支援事業を導入するという方針で進めること。（副市長）

② 令和7年度12月定例会提出議案について（総務部庶務課長）

（資料に基づき説明）

・新丸亀市民会館の物品購入の金額や内容の妥当性は、専門的知識を要し、判断できかねるが、選定の方法などについて再確認したい。（市長）

→ 指定管理者が管理運営計画に基づき担当課と十分に協議しながら、事業実施に必要かつ使用者のレベルに合った備品を精査している。契約金額についても、指名競争入札により妥当な価格となっており、着実に進めている。

- ③ 令和7年度12月補正予算概要について（総務部財務課副課長）
(資料に基づき説明)

4 その他

- ① 市制施行20周年記念式典について（市長公室長）
部長各位には、記念式典への参列をお願いするとともに、来賓や招待者等へのお出迎えなどについてもよろしくお願いする。
(資料に基づき説明=市長公室秘書課長)

- ② 令和8年二十歳の成人式の応援依頼について（協働推進部まなび文化課長）
(資料に基づき説明)

- ③瀬戸芸国際芸術祭の報告について（協働推進部まなび文化課長）
会期を無事終え、職員37名の協力について感謝申し上げる。来島者数は、丸亀市調べとして23,615名、前回会期との比較では、約4,500名の増加である。コロナ禍での開催であった前回から、来島者数が大幅に増加し、良い結果であったと考える一方で、大勢の方に来場していただいたことで、島内での人の輸送手段が不足するなどの課題が残ったため、次期開催時に対応していきたい。

- ④ イベントの案内について（産業生活部産業観光課長）

秋のぴちぴちとれたて市や丸亀うどん祭りを開催するので、職員の来場についてよろしくお願いする。丸亀うどん祭りについては、20,000～30,000人の来場者を想定しているが、ゲストの追加が発表され、さらなる来場者が見込まれる。市役所構内、市民ひろば臨時駐車場は来庁者用であるため、総合運動公園をイベント用臨時駐車場として、シャトルバスの運行をする。初めての開催のため未知数であるが、来場者が喜んでいただけるよう進めていくのでご協力について、よろしくお願いする。

(資料に基づき説明)

- ・市役所来庁者の駐車場不足が予想されるが、臨時駐車場への誘導は行うか。（総務部長）
→ 警備スタッフを配置しており、可能な限り臨時駐車場を案内して対応する。

5 副市長から

12月定例会に向けて、必要に応じて事前協議や報告をしていただきたい。また、国の物価高騰による経済対策について、動向を注視しながら対応をお願いする。

6 教育長から

市内小中学校、幼稚園等への訪問を終え、それぞれ校長や園長から日頃の行事や活動の説明を受けた。背景には、府内各部署からの支援をいただいており、感謝申し上げる。

また、本年6月に「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置

法」の改正があり、教職員の処遇改善や働き方改革が進められている。今後教育委員会においても、計画策定を進めていく必要があり、各方面へのご協力をお願いする。

7 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	窪田 徹也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート 競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	栗山 佳子	○
総務部長	七座 武史	○
健康福祉部長	谷本 智子	○
協働推進部長	田中 壽紀	代
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業生活部長	平尾 聖	代
ボートレース 事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	山下 友通	○
消防長	宮脇 淳	○
議会事務局長	奥田 孝彦	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室秘書課長	塩田 佳代
市長公室職員課長	津村 潤一郎
総務部財務課長	高倉 銳悟
協働推進部長代理	
まなび文化課課長	村尾 剛志
産業生活部長代理	
産業観光課長	徳田 寛

(3) 事務局（市長公室政策課）

市長公室政策課長	真鍋 裕章
市長公室政策課副課長	藤井 慶子